

图书在版编目(CIP)数据

中国近现代名家画集. 周彦生 / 周彦生绘. — 北京:
人民美术出版社, 2014.8
ISBN 978-7-102-06852-7

I. ①中… II. ①周… III. ①绘画—作品综合集—中
国—近现代②工笔花鸟画—作品集—中国—现代 IV.
①J221②J222.7

中国版本图书馆CIP数据核字(2014)第174943号

中国近现代名家画集

周彦生

编辑出版 人民美术出版社

(100735 北京北总布胡同32号)

<http://www.renmei.com.cn>

责任编辑 刘继明 纪欣

责任印制 文燕军

制版印刷 北京雅昌艺术印刷有限公司

经 销 新华书店总店北京发行所

2014年8月 第1版 第1次印刷

开本: 787毫米×1092毫米 1/8 印张: 27

印数: 0001—2800册

ISBN 978-7-102-06852-7

定价: 380.00元

版权所有 翻印必究

目 录

内心的体悟与咏叹

——周彦生和他的花鸟画刘大为 1

夏 风	1980年	171cm × 86cm	5
天香秀色	1982年	102cm × 102cm	6
绿 天	1984年	37cm × 45cm	7
秋 之 歌	1985年	109cm × 109cm	8
阳 春	1985年	109m × 109cm	9
熏 风	1986年	180cm × 190cm	10
夏 韵	1986年	164cm × 79cm	11
缀 红	1986年	147cm × 79cm	12
滴 翠	1986年	157cm × 87.5cm	13
绿绮白雪	1986年	184cm × 116cm	14
晨 风	1987年	68cm × 68cm	15
幽 林	1987年	179cm × 93cm	16
枫丹白鹭	1987年	179cm × 93cm	17
春 睡	1987年	180cm × 93cm	18
春 光	1987年	179cm × 91cm	19
龟背佛风	1987年	181cm × 93cm	20
雄 姿	1987年	177cm × 89cm	21
欲 雨	1987年	179cm × 93cm	22
清 阴	1987年	152cm × 80cm	23
碧 玉	1987年	185cm × 97cm	24
岭南三月	1989年	187cm × 121cm	25
月 出	1989年	50cm × 50cm	26
霜 夜	1989年	50cm × 50cm	27
顾 盼	1989年	50cm × 50cm	28
修影临风	1989年	238cm × 120cm	29
早春二月	1990年	134cm × 68cm	30

晚 风	1990年	200cm × 70cm	31
霜重色愈浓	1990年	200m × 70cm	32
九 鹤	1990年	134m × 68cm	33
声敲寒玉乍摇风	1990年	134cm × 68cm	34
乍 暖	1990年	68cm × 68cm	35
阳春岭南荆花香	1991年	134cm × 68cm	36
漫 舞	1991年	68cm × 68cm	37
绿色的韵律	1992年	185cm × 97cm	38
对 歌	1992年	68cm × 68cm	39
顾 伴	1992年	68cm × 68cm	40
碧玉逐风	1993年	68cm × 68cm	41
碧 野	1992年	68cm × 68cm	42
和 风	1992年	68cm × 68cm	43
丹 霞	1992年	68cm × 68cm	44
春 花	1992年	230cm × 45cm	45
柳 丝 丝	1992年	230cm × 45cm	46
枫 翩 翩	1992年	230cm × 45cm	47
喜 雪	1992年	230cm × 45cm	48
粤海春早	1993年	185cm × 97cm	49
春 晖	1993年	185cm × 97cm	50
红装素裹	1993年	185cm × 97cm	51
晨 曲	1993年	185cm × 97cm	52
和睦家庭	1993年	185cm × 97cm	53
花 天	1993年	185cm × 97cm	54
春 萌	1993年	185cm × 97cm	55
紫气春来	1993年	185cm × 97cm	56
华 如 锦	1993年	185cm × 97cm	57
花 中 俏	1993年	185cm × 97cm	58
冬	1993年	50cm × 50cm	59

碧塘倩影	1993年	105cm × 97cm	60
获	1993年	53cm × 53cm	61
苇 风	1993年	185cm × 97cm	62
相 依	1993年	185cm × 97cm	63
贵紫娇红	1993年	185cm × 97cm	64
出 尘	1993年	185cm × 97cm	65
金 秋	1993年	185cm × 97cm	66
飞 花	1993年	185cm × 97cm	67
岚	1993年	53cm × 53cm	68
绿弦清音	1993年	105cm × 97cm	69
春 之 旅	1993年	185cm × 97cm	70
奋 飞	1993年	185cm × 97cm	71
岭 南 春	1993年	185cm × 97cm	72
秋 高	1993年	185cm × 97cm	73
雪 霁	1993年	68cm × 68cm	74
清江寒士	1993年	185cm × 97cm	75
清 流	1994年	220cm × 123cm	76
春风得意	1994年	220cm × 123cm	77
清风皓月	1994年	185cm × 97cm	78
一 品 红	1995年	68cm × 68cm	79
暖 风	1995年	68cm × 68cm	80
比 翼	1995年	134cm × 68cm	81
穿 越	1995年	68cm × 68cm	82
清 夏	1995年	134cm × 68cm	83
芳香普宇	1995年	135cm × 68cm	84
玉蕊垂英	1996年	238cm × 120cm	85
梅雨初晴	1996年	238cm × 120cm	86
南国丽日	1996年	238cm × 120cm	87
洛浦秋声	1996年	238cm × 120cm	88
雨林传声	1996年	238cm × 120cm	89
翠红照影	1997年	238cm × 120cm	90
紫燕红云	1997年	238cm × 120cm	91
宏业多喜	1997年	238cm × 120cm	92
春晖烂漫	1997年	238cm × 120cm	93
清秋映辉	1997年	238cm × 120cm	94
碧涧清流	1998年	238cm × 120cm	95

首夏清和	1998年	238cm × 120cm	96
玉树临风	1998年	238cm × 120cm	97
百尺凌云	1998年	238cm × 120cm	98
丽日喧歌	1998年	238cm × 120cm	99
繁华谐音	1999年	238cm × 120cm	100
晨 歌	1999年	238cm × 120cm	101
岭南风姿	1999年	238cm × 120cm	102
丽日华绮	1999年	238cm × 120cm	103
秋葩含笑	1999年	238cm × 120cm	104
方茂其华	2000年	238cm × 120cm	105
芳树年华	2000年	238cm × 120cm	106
翠华含英	2000年	238cm × 120cm	107
胜似春光	2001年	238cm × 120cm	108
绿阴清凉	2001年	238cm × 120cm	109
绿影临泉	2001年	238cm × 120cm	110
秋江放歌	2002年	238cm × 120cm	111
竹林清风	2002年	171cm × 86cm	112
二月春风	2002年	238cm × 120cm	113
红叶长寿	2002年	238cm × 120cm	114
硕果累累	2003年	238cm × 120cm	115
烂漫秋情	2003年	238cm × 120cm	116
丹叶晓霜	2004年	238cm × 120cm	117
素月流天	2004年	238cm × 120cm	118
绿色世界	2004年	238cm × 120cm	119
疏林晨曲	2005年	238cm × 120cm	120
春和景明	2005年	238cm × 120cm	121
八仙呈瑞	2005年	238cm × 120cm	122
紫云飞空	2005年	238cm × 120cm	123
翠柳摇春	2006年	238cm × 120cm	124
玉镜飞天	2006年	238cm × 120cm	125
春江丽影	2006年	238cm × 120cm	126
天风争韵	2007年	238cm × 120cm	127
南岳春晴	2007年	238cm × 120cm	128
早传春信	2007年	238cm × 120cm	129
阳春白雪	2007年	238cm × 120cm	130
露影沉波	2007年	40cm × 60cm	131

南国紫雪	2008年	238cm × 40cm	132	色娇香重	2006年	36cm × 46cm	168
笼烟凝雪	2007年	238cm × 40cm	133	水月慈容	2006年	36cm × 46cm	169
雪缀云装	2007年	238cm × 120cm	134	紫云金缕	2006年	36cm × 46cm	170
紫翠烟霞	2008年	238cm × 120cm	135	国艳春融	2007年	68cm × 45cm	171
花蔓阳春	2008年	238cm × 40cm	136	翠色和烟	2007年	40cm × 60cm	172
寒波照影	2008年	238cm × 120cm	137	清风摇影	2007年	40cm × 60cm	173
柳暗花明	2008年	238cm × 120cm	138	春生繁华	2007年	68cm × 45cm	174
烂漫年华	2008年	238cm × 120cm	139	岭南霞绮	2009年	40cm × 60cm	175
山花烂漫	2008年	238cm × 120cm	140	香风十里弄晴晖	2009年	40cm × 60cm	176
羊城春雨	2009年	238cm × 120cm	141	香山红叶	2009年	40cm × 40cm	177
清境冰魂	2009年	238cm × 40cm	142	禾雀垂阴	2009年	40cm × 40cm	178
绿影沉波	2009年	238cm × 40cm	143	绿水照灼	2009年	40cm × 40cm	179
翎顶辉煌	2009年	238cm × 120cm	144	和风	2009年	40cm × 40cm	180
香远益清	2009年	238cm × 120cm	145	霞树珠林	2010年	36cm × 46cm	181
岭南春雪	2009年	238cm × 120cm	146	丹叶吟风	2010年	36cm × 46cm	182
戈壁洒金	2009年	238cm × 120cm	147	雪中异彩	2010年	36cm × 46cm	183
南国春雪	2009年	238cm × 40cm	148	青霞紫雪	2010年	36cm × 46cm	184
金凤飘香	2009年	238cm × 40cm	149	澹韵	2010年	40cm × 40cm	185
红英照日	2009年	238cm × 120cm	150	清秋醉红	2010年	40cm × 40cm	186
禾雀鸣春	2010年	238cm × 40cm	151	东园春风	2010年	40cm × 40cm	187
丹叶吟风	2010年	238cm × 40cm	152	春日瑞景	2010年	60cm × 40cm	188
国色拥翠	2010年	238cm × 40cm	153	清风雅韵	2010年	60cm × 40cm	189
翠色垂阴	2010年	238cm × 40cm	154	紫荆飘香	2010年	60cm × 40cm	190
露浥秋声	2010年	238cm × 40cm	155	春酣国色	2012年	36cm × 46cm	191
春酣国色	2010年	238cm × 120cm	156	冰清玉润	2012年	36cm × 46cm	192
淡然标格	2010年	238cm × 120cm	157	岭南三月	2012年	36cm × 46cm	193
国香霁春	2010年	238cm × 120cm	158	春晖烂漫	2012年	36cm × 46cm	194
峨眉飞鸽	2010年	238cm × 120cm	159	芳园晴雪	2012年	36cm × 46cm	195
瑞雪珠润	2010年	238cm × 40cm	160	上苑物华	2012年	36cm × 46cm	196
天香一品	2010年	238cm × 120cm	161	岭南春雪	2012年	36cm × 46cm	197
贵气高情	2010年	238cm × 120cm	162	烂漫春光	2012年	36cm × 46cm	198
烂漫秋情	2005年	36cm × 46cm	163	春晓如梦	2012年	238cm × 120cm	199
天姿卓绝	2006年	36cm × 46cm	164	国色天香	2010年	238cm × 120cm	200
光华彩翠	2006年	36cm × 46cm	165	周彦生常用印章			201
紫绡仙凤	2006年	36cm × 46cm	166	周彦生艺术年表			202
贵气高情	2006年	36cm × 46cm	167				

内心的体悟与咏叹

——周彦生和他的花鸟画

刘大为

广州美术学院周彦生教授是一位著名的中国画家，早在20世纪70年代就在画坛崭露头角，为全国美术界所瞩目。周彦生专攻花鸟，尤其是工笔花鸟和小写意花鸟成就最为突出。如他的《岭南三月》、《满园春色》、《绿色的韵律》、《清风皓月》、《紫气春来》等，这些作品不但在相关大展上获奖，有的作品更成为当代最具有代表性的经典性作品，在当代花鸟画坛产生重要影响。

工笔重彩花鸟画是唐宋画坛主要绘画形式，在宋代院体中被推到极致，精细不苟的审物精神和秾丽典雅、形式逼真的造型语汇极具经典主义，一直影响着后人。自元明以来，中国写意画勃兴，非职业化的文人画家粉墨登场，书画寄兴并成为他们的文人墨戏，在几代文人墨客的不懈努力下，使意笔水墨文人画日臻精彩并成为画坛主流，工笔重彩画日渐冷落，使得必须通过严格的专业训练才能掌握的写生之计——“工笔”，变得“媚俗”、“小家子气”起来。这中间，虽有明代宫廷画家林良、吕纪、边文进等继承两宋院体传统所绘的工笔重彩花鸟画的辉煌，但终究不过是两宋院体的余晖，倒是吴派画家唐寅、仇英等辈的工笔人物，在综合了五代、两宋的格制后，有一定的发展。19世纪末期，画家职业化已成为无可非议的主流。岭南花鸟画家居廉、居巢，承常州派之余续，在并融“工笔”与“没骨”画法的实践中，创立了另一种精致、优雅的写生风格，这种风格影响岭南并形成岭南画派，影响着当今的花鸟画坛。宋以后的工笔花鸟，虽有几次由于王渊、吕纪、陆治、陈洪绶、恽格的相继出现，似有振兴之势，但仍不及写意花鸟画兴旺。直至清末，工笔花鸟画仍没有跳出衰落不振的阴影，其形式陈陈相因，缺乏生气和格调，发展极为缓慢，间或停滞，以致出现了“工笔花鸟难登大雅之堂”的众多说法。一直到了现代的张大千、于非闇、陈之佛等一代名师，才以别具一格的清新画风，为工笔花鸟画注入了新的生命力。不过，就总体而言，元明以来的工笔花鸟，似没有得到它应有的位置，这多让工笔花鸟画家们心存些许的遗憾。而周彦生的实践，抱着为工笔花鸟正名的态势而来，抱着为恢复工笔花鸟本应具有的博雅清新之艺术地位而来，立志要让这些传统的经典艺术重放异彩。而今之果，周彦生为此付之不懈努力并取得相当出色的成就，为工笔重彩花鸟画的继承创新做出重要贡献。

周彦生的画是很爽净、很实在的，这种不懈机巧式的实中求变，灵秀飘逸，诗韵十足，处处透着艺术

大美之雅趣。他将继承和创新作为自己艺术的基点，将北方的富丽凝重和南方的娟秀细腻融容贯通，从极致中求雍容，从笔法、色调、构图、立意中见诗情。用时代的精神和创新的胸臆，把茂盛蓊郁、灿烂、幽深、静谧的天然生趣、真趣、野趣、机趣，把花鸟画从传统的萧疏、闲适、君子在野、孤芳自赏的情趣中置换出来；他赋予画面以文学的性格、诗化的意境，发展创新清新明丽的个人风格。他追求清虚明艳、秀美安静的意境：他在严整的写生基础上剪裁得体，在简约的同时更突出自然的生机，强调在画面中体现天趣。加强线条的表现力，他赋予作品以生机勃勃的境界，于无声处张扬生命的魅力。他见长于色彩调子的处理，减弱固有色，表现主观整体的色调感染力。他用洒脱精炼的笔墨，构铸出作品雍空的气度，他用浓郁的书香，诗性的心意，写出极致精神所具有永恒价值。

工笔画主要的基本功和表现技巧，是线条的勾勒，即唐代张彦远所说的“紧劲联绵”用笔。有些浮躁的学子常由于缺乏毅力而不肯勤学苦练，甚至讥之为“缺乏个性”的“死功夫”。其实不然。正如古代论者的分析：这种“笔迹周密”的勾勒笔法，同样需要艺术家内在的精神力量。所谓“内自足然后神闲意定，则思不竭，而笔不困”。这样一种全神贯注而到达的运笔自如，游刃有余，连绵不断，甚至“风趋电疾”。其实，对勾勒用笔，原济和尚石涛早有论断，他在《大涤子题画诗跋》中曾说过“悟后运神草稿，篆隶相似”；“笔与墨会，是为网罟，网罟不分，是为混沌。辟混沌者，舍一画而谁耶？画于山则灵之，画于水则动之，画于林则生之，画于人则逸之，得笔墨之会，解网罟之分，作辟混沌乎，传诸古今，自成一派，是皆智者得之也（《石涛画语录》）。”张彦远也说“骨气形似本于立意，而归乎用笔。”而黄宾虹更说出“论用笔法，必兼用墨，墨法之妙，全以笔出。”由此可见，线条和用笔在国画中之重要性。彦生君六十年的艺术追求与实践，数十年倾心于中国画用笔、用线、用色、构图、立意上的苦心研究、经营，让工笔花鸟画焕发出勃勃生机。他通过准确描绘表现对现象的自然形态，深刻把握其内在精神，体会生命之情，将“写意”与“抒情”，富贵凝重与娟秀细腻，高贵雍容与飘逸脱俗，大气磅礴与淡然书香，清隽典丽与浪漫诗意，作为他绘画艺术最主要的特征。周彦生先生即将展出之作《寒波照影》、《春曲》（春柳题材）、《国色天香》、《绝世清雅》（竹子—风触有声含六律）等作品，在精严的传统技法中，蕴含灵动和“野逸”，富丽和端庄，凸显出彦生先生君艺之品格。

认识彦生先生已久，对其人、其行、其画、其艺、其修了解也颇多，他不是聚会中夸夸其谈赚人眼球之人，也绝非频繁出入多种展会的活动家。他低调朴实为人，潜心艺事，却感觉敏锐，有真知灼见，这些，可从其画作中显现出他卓绝的苦功、艺术的性灵、独树的风格，这也许正是彦生特有的内心。

图 版

一九八零年初夏於稿於杭州西子湖畔 庚午



夏
风



天香秀色



绿 天



秋之歌



阳 春



熏 风

水陸草木之花可愛者甚
不染濯清漣而不妖中通
者也牡丹花之富貴者也

蕃晉陶淵明獨愛菊自李唐來世人甚愛牡丹
外直不蔓不枝香遠益清亭亭淨植可遠觀而不
蓮之花君子者也噫菊之愛陶後有聞鮮蓮之愛同予者

予獨愛蓮之出淤泥而
玩焉予謂菊花之隱逸
何人牡丹之愛宜乎衆矣

庚午歲陽春重製於陽山書舍



